

セクシュアル・マイノリティの 〈生存〉の闘い

2017年1月15日(日)16:00-19:00

会場: 明治大学グローバルフロント1階・グローバルホール

■プログラム■

『怒りをカに ACT UPの歴史』(米国・2012年・93分)上映
堀江有里さんトーク「いま、“レズビアン”として生きるということ」

* 入場無料・事前申込不要

* 情報保障完備ではありませんが、会場でのトークなどの際にサポートが必要な方は、事前にメール(renrenfav@yahoo.co.jp)でご連絡ください。



■上映作品■

『怒りをカに —ACT UP の歴史—』

(ジム・ハバード監督/米国/英語/日本語字幕/2012/93分)

ACT UPの活動を記録した映像から米国のHIV/AIDS運動の歴史をたどる。HIV/AIDSの時代を生き抜くために、人種や階級、ジェンダーの枠を超えて力を合わせ社会の変革に挑んだ人々。ACT UPの非暴力抵抗運動は、AIDS/HIV危機にある米国政府やマスメディアを動かした。このドキュメンタリーは、大切な人を失う哀しみを育み、人とのつながりの中で生きる力を持ち、セクシーでエネルギッシュなACT UPの姿を映し出す。

■堀江有里さんプロフィール

国際基督教大学、立命館大学ほか非常勤講師、
(公財)世界人権問題研究センター

専任研究員。信仰とセクシュアリティを考えるキリスト者の会(ECQA)代表。日本基督教団牧師。

著作に『「レズビアン」という生き方—キリスト教の異性愛主義を問う』(新教出版社、2006年)、『レズビアン・アイデンティティーズ』(洛北出版、2015年)など。



会場(明治大学グローバルフロント)アクセスマップ



- JR中央線・総武線、東京メトロ丸ノ内線／御茶ノ水駅 下車徒歩約3分
- 東京メトロ千代田線／新御茶ノ水駅 下車徒歩約5分
- 都営地下鉄三田線・新宿線、東京メトロ半蔵門線／神保町駅 下車徒歩約5分